授業科目名(英文名) ／Course Title	地域居住論		
担当教員(所属)／Instructor	陣内　雄次(教育学部)		
授業種別／Type of Class		時間割コード／Registration Code	S858503
開講学期曜日時限／Period	2016年度／Academic Year 後期／Second semester　月/Mon　3,　月/Mon　4	単位数／Credits	2単位
科目等履修生の受入／Acceptance of Credited Auditors	受入可		
連絡先（研究室、電話番号、電子メールなど）／Contact			
オフィスアワー（自由質問時間）／Office Hours			
授業の内容／Course Description	地域の居住環境に関して幅広い観点からの講義を行います。特に、少子超高齢社会となった我が国では、環境問題も含めて、身近な地域居住環境をいかにして保全、改善していくかが大きなテーマとなっています。その視点も入れつつ、講義を展開します。		
授業の達成目標／Course Goals	この授業では、地域居住を幅広い観点からとらえ、まちづくり、市民参加の手法、都市計画関連法規、街並み景観、ＮＰＯ・ボランティアなどに関する知識を得ることを目指します。授業への反映の仕方も検討します。		
学習・教育目標との関連 ／Educational Goals	住居学では、地域居住環境に関する幅広い知識が求められるようになっています。本授業はそのようなニーズと関連しています。		
前提とする知識／Prerequisites	特にありません。		
関連科目／Related Courses	特にありません。		
授業の具体的な進め方 ／Course Methodologies	この授業は講義を中心に進めます。時間調整が可能な場合は、まちづくりワークショップの技法についてもグループワークで学びます。		
授業計画（授業の形式、スケジュール等） ／Class Schedule	第１回オリエンテーション 第２回市民参画のまちづくり 第３回ＮＰＯとまちづくり（１）ＮＰＯとは何か 第４回ＮＰＯとまちづくり（２）ＮＰＯの組織論 第５回ＮＰＯとまちづくり（３）ＮＰＯの可能性と課題 第６回都市づくりの思想（１）古代、都市の発祥 第７回都市づくりの思想（２）中世 第８回都市づくりの思想（３）現近代 第９回都市づくりの思想（４）近代都市計画の発祥 第10回都市計画とは 第11回都市計画の制度論 第12回街並み景観 第13回まちづくり学習 第14回宇都宮市まちづくりセンターでの現地講義 第15回まとめと講評		
教科書・参考書等／Textbooks	教科書：特にありません。 教材：　適宜、参考資料などを配付します。 参考書：推薦参考図書は次のとおりです。 川上光彦著『都市計画』(森北出版、2008年1月) 　陣内雄次・他著『コミュニティ・カフェと市民育ち』（萌文社、2007年）		
成績評価の方法／Evaluation	出席（２５％）、ＮＰＯ法人調査レポート（１５％）、街歩き（フィールド調査）への参加とレポート（１０％）、理解度テスト①（２５％）、理解度テスト②（２５％）として採点します。(※ただし、受講者の関心領域によって、課題レポートを追加・変更する場合があります。) ２／３以上の出席がない場合は評価の対象となりません。		
学習上の助言／Learning Advice	課題レポートは、ＮＰＯ法人の事務局への聞き取り調査、まちづくりに関するシンポジウムや研修会への参加など、多種多様な事項を対象とし、受講生がまちづくりの現場を肌で感じ取れるようにします。なお、遅刻、授業中の私語などには厳しく対処します。		
キーワード／Keywords	居住環境、ＮＰＯ、都市計画、都市づくりの歴史		
備考／Notes			